

主な仕様

	TAS7500IM テラヘルツ・イメージング・システム	TAS7500SL テラヘルツ分光システム 低周波仕様	TAS7500SP テラヘルツ分光システム 標準仕様	TAS7500SU テラヘルツ分光システム 広帯域仕様	
主な測定用途	錠剤イメージング解析	分光解析(透過/反射) ^{(*)1}	分光解析 (透過/反射/ATR/透過偏光解析) ^{(*)1}	分光解析(透過/反射/ATR) ^{(*)1}	
対象試料	医薬品錠剤	誘電体材料、化学物質、その他試薬	誘電体材料、医薬品錠剤、製剤(粉体、液体)、その他試薬、化学物質		
試料寸法	イメージング解析モード: 円形錠、オーバル錠、オプロング錠 φ5mm~20mm、 厚さ2.5mm~8.5mm、 重量2g以下 (ただし、刻印・割線なき場合 ^{(*)2})	透過/反射モード: φ20mm~30mm、 厚さ10mm以下	透過モード、反射モード、透過偏光解析モード(TAS7500SPのみ): φ5mm~30mm、厚さ10mm以下 ATRモード: φ5mm以下(粉体、液体) φ5mm~20mm、厚さ10mm以下(固体)		
イメージング機能	空間分解能	0.3mm以下(2THzにて)	—	—	
	最小スキャン分解能	0.05mm	—	—	
	膜厚測定範囲	30μm以上	—	—	
	自動測定	専用カセットに錠剤10個まで セットし自動測定	—	—	
解析・表示機能	ポイント表示 (反射強度、反射スペクトル)、 断層像表示、 3Dマッピング表示 (膜厚、表面反射率、界面反射率、 FCSI (Film Coating Strength Index))	スペクトル表示 (透過率、反射率、位相差、吸光度、 吸収係数、複素屈折率、複素誘電率)、 時間応答表示(電界強度)、 定量解析 ^{(*)3}	スペクトル表示 (透過率、反射率、ATR、位相差、吸光度、 吸収係数、複素屈折率、複素誘電率、 複屈折位相差、複屈折、リタデーション、 旋光能、楕円率、回転角)、 時間応答表示(電界強度)、定量解析 ^{(*)3} 、 ジョーンズベクトル表示	スペクトル表示 (透過率、反射率、ATR、位相差、吸光度、 吸収係数、複素屈折率、複素誘電率)、 時間応答表示(電界強度)、定量解析 ^{(*)3}	
	測定性能	周波数レンジ ^{(*)4}	0.1~4THz	0.03~2THz	0.1~4THz
	周波数精度 ^{(*)4}	±10GHz以下(1.4THzにて)	±10GHz以下(0.5 THzにて)	±10GHz以下(1.4 THzにて)	
	周波数分解能	30.4GHz	7.6GHz		
	ダイナミックレンジ ^{(*)4} (ピーク周波数にて)	70dB以上	60dB以上	70dB以上	70dB以上(透過/反射モード) 65dB以上(ATRモード)
	偏波消光比	—	—	30dB以上(最大値にて)	—
	スループット	15分以内(32×32ポイント、積算32回)	8ms / scan		
ページ	ドライエアー・ユニット付属(外部エアーの供給が必要)				
コントローラ	標準付属(OS:Windows7 Pro. 64bit)				
データファイル形式	独自バイナリ形式、JCAMP-DX、SPC、CSV				
一般仕様	使用環境	温度範囲:+10℃~+30℃、相対湿度:80%以下(結露しないこと)			
	保存環境	温度範囲:-10℃~+50℃、相対湿度:80%以下(結露しないこと)			
	電源	解析ユニット:AC100V(100-120) / 200V(220-240)±10%、50/60Hz、160VA 測定ユニット(TAS7500IM):AC100V(100-120) / 200V(220-240)±10%、50/60Hz、180VA 測定ユニット(TAS7500SL/SP/SU):AC100V(100-120) / 200V(220-240)±10%、50/60Hz、150VA ※解析PCを除く			
外形寸法/質量	解析ユニット 430(W)×540(D)×330(H)mm/28kg以下 測定ユニット 500(W)×490(D)×410(H)mm/48kg以下(TAS7500IM)、40kg以下(TAS7500SL/SP/SU)				

(*)1 テラヘルツ分光システムは、測定モジュール(透過、反射、ATR、透過偏光解析)を選択する必要があります。 (*2) 刻印・割線有の錠剤測定は、お問い合わせください (*3) オプション (*4) 温度範囲23℃±5℃にて

温度制御モジュール

項目	TAS1020	TAS1030	備考
温度可変範囲	-10.0~+80.0℃	室温~+300℃	—
設定分解能	0.1℃	1.0℃	—
制御インターフェース	USB		システムと独立に制御可能
対応モジュール	透過モジュール		—